

平の沢中池駐車場完成感謝式

6月1日(日)午前10時30分から「平の沢中池駐車場」において、桂川亀岡市長はじめ多くのご来賓並びに地元関係者出席のもと、完成感謝式が執り行われました。

駐車場は、大型バス5台・普通車36台の規模を誇ります。令和4年度に地元池尻区と馬路町自治会より亀岡市に駐車場整備を要望、この度、亀岡市のご支援をいただき、駐車場完成を迎える事となりました。

これからは、平の沢周辺散策の出発地点として、車でのお来訪者にも便利な施設が出来上がりました。現状、地元(池尻区有志)で駐車場の開閉業務(午前9時～午後5時)を行っています。試用期間として、1年間程度の利活用へのデータ作りを進めているところです。

今後、「平の沢中池駐車場」活用方法については、利用関係者、各種関係団体や馬路町自治会・地元池尻区で協議してまいります。

皆様からの駐車場へのご意見・ご要望等もお寄せ頂ければと思います、これからもご理解・ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。(名倉雅之)



京都サンガ応援事業

7月5日(土)令和7年度京都サンガ応援事業として、アルビレックス新潟戦を観戦しました。応援参加者130名の皆さん 暑い中での応援お疲れ様でした。貸切バス3台に分乗してスタジアム入口までの送り迎えをしていただきました。今季の京都サンガは成績が上位で観客も14,633名と大勢で応援も大盛り上がりで、サポーターの熱気に圧倒され私も興奮し声援を送っていました。試合結果は2対1で勝利しました。おめでとうございます。

年に一度の応援事業ですが、大変楽しく過ごしました。京都サンガが今季こそ優勝する事を願って最後まで応援します。(中澤真弘)



馬路町いまどきトピックス このひと・このまち

今回号におきましては、この上なく弓道を愛しておられる 名倉 勝香(なぐら まさこ)さんをご紹介します。

弓道との出会い

弓道を始めたきっかけは、30代の頃、神奈川県に住んでおり、その頃勤めていました会社に弓道場があり始めました。

亀岡に帰ってから道場を探してみましたがなかなか見つからず、やっと京丹波町の弓道場(旧須知小学校あと)を見つけ再開する事が出来ました。この時すでに15年ほどのブランクがありましたが意外と体が覚えておりすぐ引くことが出来ました。

皆さんご存じの通り弓道は、矢を射て、的にあてる一連の所作を通じ、心身の鍛練をする日本の武道です。競技種目は2種目あり、距離28メートルで直径36センチの的を狙う近的競技と、60メートルで100センチの的を射る遠的競技があります。

天候に左右されることなく1人で出来るスポーツです。「アタリ」「ハズレ」は全て自分の責任になります。他のスポーツの様に華やかな動きはありませんが奥の深いスポーツです。興味のある方はお声掛けください。(名倉勝香)



編集後記

年を追う毎に暑さを増す夏も、ようやく虫の音に流されながら秋めいてまいりました。「実り」「食欲」「スポーツ」「読書」など、多種多様な「秋」を楽しめる心地よい季節の到来です。わたしたちはその一助となるよう、行事の開催や情報の発信をしてまいりますので、皆さまからのご意見ご感想をお寄せいただけたら幸いです。(竹田晴美)

編集長 中川 徹
編集委員長 中澤和洋
編集副委員長 中澤嘉夫
委員 名倉勝香
委員 竹田晴美
委員 人見真司
委員 人見典子
委員 中澤千裕

馬路町の人口と世帯数 2025.09.01現在

人口	1,423	
	男	女
内訳	674	749
	749	674
世帯数	655	

(亀岡市人口統計表より)



今後の行事予定

令和7年10月
～令和8年2月

令和7年	
10月24日(金)	第2回馬路ふれあいサロン
10月26日(日)	町内空缶収集等一斉清掃 [雨天時11月16日(日)]
11月2日(日)	亀岡市制70周年記念事業 第35回馬路町文化祭
12月5日(金)	第3回馬路ふれあいサロン
12月6日(土)	馬路町人権研修会
12月25日(木)	馬路町防犯推進委員年末警戒
12月28日(日)	年末特別警戒 (自主防災会・防犯推進委員馬路支部) 年末特別警戒(消防馬路分団)
12月28・29日	
令和8年	
1月30日(金)	第4回馬路ふれあいサロン
2月1日(日)	町内 内溝さらえ[雨天時3月1日(日)]

馬路町自治会だより 第38号

発行日:令和7年10月15日

発行者:馬路町自治会 亀岡市馬路町流川2-1(TEL:0771-22-0661) ホームページ <https://umaji-cho.com> 印刷:(株)天声社

あいわつ 自治会長 中川 徹

長く厳しい暑さの夏が過ぎ、さわやかな秋の風が心地よく感じられる季節となつてまいりました。

馬路町の皆さまにはご健勝にてお過ごしのこととお喜び申し上げます。

さて、去る9月14日(日)に令和7年度「馬路町敬老会」を開催いたしました。馬路町には75歳以上の方が353人おられます。馬路町の人口は(令和7年9月1日現)1423人です。で、約4人に一人は75歳以上というところで多くの皆さまがお元気で過ごしていただいております。当日はその内約90名の方にご参加をいただきました。ありがとうございました。全国の高齢者は1911年(明治44年)生まれの114歳の女性ですが、馬路町の最高齢者は1922年(大正11年)生まれで102歳の男性です。

私も今年、古希を迎えましたが、皆様とともに元気に過ごしてまいりたいと思っています。来年の敬老会でお元氣な皆様との再会を楽しみにしています。8月23日(土)、ガレリアかめおかで開かれました「亀岡市さわやか教室」に参加してきました。

た。今回は、国立広島原爆死没者追悼平和祈念館の被爆体験記朗読者により被爆者が記された体験記や原爆詩が朗読されました。その後、受講者一人ひとりが原爆詩を朗読しました。被爆された方の真実や心情が綴られており、私も悲惨な光景や悲しみ、恐ろしさなど、その情景が目の前に思い浮かびました。改めて、平和の尊さへの想いを強くしたところです。私自身は戦後の生まれですが、その想いを次の世代に繋いでいくことが使命だと思いました。

人権尊重に反する最たるものが「命を軽んずる」行為である戦争です。戦後、80年を迎えた令和7年度の馬路町人権研修会(12月6日(土)午後開催予定)にこの被爆体験記朗読会を実施する予定です。後日、ご案内はさせていただきますが、ぜひ、ご参加ください。

今後とも、馬路町の皆さまが明るくお元気に過ごしていただけるまちづくりに努めてまいります。ご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



亀岡市川東地区 人権啓発推進協議会総会・研修会

6月19日(木)亀岡市川東学園講堂において、令和7年度亀岡市川東地区人権啓発推進協議会総会並びに研修会が行われました。総会では、令和6年度の事業及び収支決算報告、令和7年度の役員・事業計画・予算案が承認されました。

研修会では、講師に亀岡市教育委員会指導主事の田中清貴氏を迎え、「子どもと人権」と題し、子どもを取り巻く現状や人権について講演を頂きました。最新の状況とともに「子どもの権利について考える」こと、「虐待」「ヤングケアラー」について、分かりやすく説明頂きました。最後に「子どもの人権を守るために」我々がなすべきこととして、「知る」「態度」「動く」という行動の流れが紹介され、まずは正しい知識を持ち、身のまわりの子どもたちの様子に目を配ることの必要性が改めて確認されました。



(中澤嘉夫)